

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテ情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

当院における心臓植込みデバイス治療の実態調査

【研究機関】

愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科

【研究責任者】

山口 修（循環器・呼吸器・腎高血圧内科 教授）

【研究の目的】

当院で心臓植込みデバイス治療を受けた患者さんの診療録（カルテ）の情報を収集し、植込みデバイス治療の有効性および安全性を評価する研究を行うことといたしました。この研究は心臓病患者さんにおける有効な治療方法の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）

2010年1月1日から2025年12月31日までの間に愛媛大学医学部附属病院で心臓植込みデバイス治療を受けた患者さん

（利用するカルテ情報）

性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療内容、合併症の有無、治療成績 等

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜情報の管理責任者＞ 愛媛大学医学部附属病院
川上 大志（循環器・呼吸器・腎高血圧内科 特任講師）

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】
愛媛大学医学部附属病院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科 川上 大志
791-0295 愛媛県東温市志津川
Tel: 089-960-5303